

夢のまにまに (2008)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 106分
初公開日 2008/10/18
公開情報 パル企画

【キャッチコピー】
生きること――。

【解説】
映画美術の巨匠、木村威夫が監督として初めて挑んだ長編映画。年老いた映画学校の学院長を主人公に、青春期に体験した戦争の悲劇を背負って生き続けた一人の男の人生を、木村監督の自伝的要素を加えて描いたヒューマン・ドラマ。主演は長門裕之、共演に有馬稲子、井上芳雄。NK学院の学院長に就任した木室創は、一人の学生と交流するようになる。彼は心に病を抱えた青年、村上大輔。彼は、60年前に自分と同じような若者が戦争に散った不条理に苛立ちを覚え、苦悩を深めていく。そんな村上の姿に、自分の青春を重ねる木室。そして、長年連れ添ってきた木室の妻、エミ子もまた、戦争の陰を抱えたまま生きていたが…。

【クレジット】

監督	木村威夫
製作	鈴木ワタル
	大橋孝史
	尾越浩文
プロデューサー	磯田修一
ラインプロデューサー	甲斐浩
原作	木村威夫
脚本	山田英樹
	我妻正義
	木村威夫
撮影	白尾一博
美術	林隆
衣装デザイン	伊藤佐智子
編集	白尾一博
音楽	川端潤
照明	白岩正嗣
録音	北村峰晴
スクリーンライター	堀北昌子
メイク	小堺なな
題字	武田双雲
助監督	岸川正史
監督補	北川篤也

出演	長門裕之		木室創
	有馬稲子		木室エミ子
	井上芳雄		村上大輔
	宮沢りえ		中埜潤子
	永瀬正敏	Masatoshi Nagase	若き日の木室
	上原多香子		若き日のエミ子
	浅野忠信	Tadanobu Asano	闇屋
	桃井かおり	Kaori Momoi	村上大輔の母親
	舘世榮夫		
	葛山信吾		
	南原健朗		
	高橋和也		
	エリカ		
	天羽祐香		
	飯島大輔		
	亜湖		
	銀座吟八		
	城川祐貴		
	小倉一郎		
	鈴木清順		